



# 公民館

で あ い と ぶ れ あ い の 場

新海道に15年住み、南街・桜が丘地域防災協議会、南街こども食堂等でご活躍されている、高田宗臣（たかだむねおみ）さんにお話しを伺いました。

会社と自宅の往復で、地域のことを知らず、これではいけないとの危機感から、何か活動ができないかと自治会の会計を平成24年度に引き受けました。そのことがきっかけで南街・桜が丘地域防災協議会のことを知り、自治会の防災担当として協議会に参加するようになりました。

地域活動が広がり、色々な会に出るを出し、落ち着いたのが南街・桜が丘地域防災協議会です。協議会に所属しているのは、17の自治会と4つのマンション管理組合の併せて21の団体です。現在、同協議会の副本部長をしています。

現在の活動は東大和市社会福祉協議会で3つの会にも参加しています。災害ボランティアセンター協議会のメンバーとしては、センター設置・運営の為にマニュアル作りから参加し、ボランティア市民活動センターの運営委員としては、ボランティア市民活動の普及の為に、チームまっちづくりでは、暮らしやすい東大和のまっちづくりを自指し、それぞれ参加しています。

他に、第一小学校放課後子ども教室のメンバーや南街公民館の街づくり

## 人の役にたたせてもらっている



懇談会の委員をしています。趣味はパソコン。パソコン整備士の資格や基本情報技術者等、色々な国家試験の資格に向けて勉強をしていました。が挫折していたのでその勉強を再開したい。セキュリティのスペシャリストになりたいと思っています。こども食堂、防災協議会、パソコン教室のホームページを作っていますが、映画や旅行、温泉めぐり等趣味的なことで、もう少し活動できると良いと思っています。

こども食堂を始めるきっかけは、町づくりに貢献したい、町の食材を活かして何かできないかと思ったからです。池袋でオープンしていた要町あさやけ子ども食堂を見学した方からお誘いを受けました。

食堂は平成27年9月1日に南街2丁目にある集会所において、月2回でオープンしました。

(写真は高田宗臣（たかだむねおみ）さん)

### 地域の風 41

スタッフは12人いて、毎回10人程来ています。利用者も兄妹、高齢の方、他市の方も見えます。どなたでも歓迎です。運営費は社会福祉協議会からの補助金、地域の人から野菜、米等の提供、寄付金、食費代で賄っています。また、社会福祉協議会の交通傷害保険に加入しています。会計とホームページを担当し、予定メニューや開催日載せています。

ボランティアを始めるきっかけは、3・11の大震災の時、妹家族が仙台の近くに住んでいるので、救援物資を届けに行った時にボランティア活動をしてきたこと。地域の人が一生懸命色々なことを行っている姿を見て、何かお手伝いできないかと思っただけがきっかけです。ボランティア活動は楽しみながら行うことが大切。これからは防災協議会とこども食堂の活動をメインにしています。

ボランティア活動のやりがいとは人の役にたっていること。お手伝いを頼まれると引き受けてしまうので、現在は、自分の能力に見合ったものを引き受け、安易に引き受けられないようにしていると笑顔でお話しされています。(自慢)